

かがやき

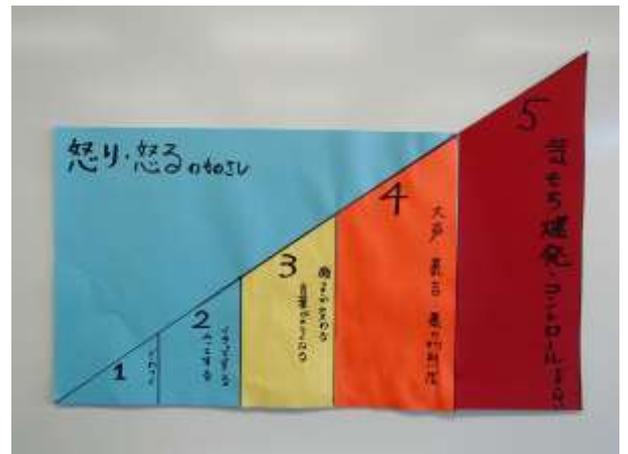
令和3年 12月 7日(火)
多摩市立連光寺小学校
特別支援教室 かがやき学級
学級通信 NO. 12

「12月」年末。未知の日々を駆け抜ける子どもたち

12月になりました。2021年も終わります。人は年齢を重ねると1年の流れは速く感じていくことを以前の通信でも話題にしました。ただそのたびに子供にとっての1年の長さも共に想像してしまう12月です。丁度6年生の移動教室が終わり、振り返りで垣間見えた成長からも、子供たちが過ごす時間の長さを感じました。移動教室については、子供たちから事前学習の中で個々に話を聞くと少なからず不安に思うことも出ていました。その不安を自分の中でどう整理していくか。担任の先生とも調整しながら「相談」していくことを確認しました。無事に移動教室を終え、帰ってきた子供たちからは不満もありつつも「良かった」「おいしかった」「楽しすぎた」等の肯定的な評価の声を聞くことができました。そして、6年生の学校での生活をちらほら見ていると、教室で委員会でなんだか一皮むけた姿に見えてきました。三日間という行事に向けて子供たちの中ではとてつもなく長い時間が流れて成長していたのかなあと想像しました。6年生はあと約3ヶ月の小学校生活。さらにどんな成長を見せてくれるのか楽しみです。

「怒り・おこりのものさし」

感情や気持ちの学習の中で「怒る」について取り上げました。これまでも継続して指導してきている気持ちの一つですが、今回は「怒る」の気持ちをものさしで提示して自分の行動や言動、「怒る」ことへの状況の理解について考えました。まず「怒る」場面やこれまでの自分の経験を話して共有しながら怒りのものさし(授業では5段階として提示しました)を見せました。最初はちょっとしたところのざわつきから「イライラ」への変化。乱暴な言葉や態度。大声。怒鳴り声。そしてレベル5になると・・・。「大変なことになる!」「あぶない」「どうしよう!」。気持ちの表出も自分で調整できない状態になることがある。なるべくなら調整できる怒り方を知っておきたい。こうした発問から「怒る」前や後に何ができるかを考えました。各学年から「その場を離れる」「水を飲む」「大きく深呼吸する」「好きなものを食べる」「お風呂に入る」いろんな声が出てきました。「怒る」感情は消すことはできないけど、うまく付き合っていくためにできることはあるんじゃないか。自分なりの気持ちへの理解。表出の仕方についてみんなで考えました。



お知らせ

- ☆12月に入りました。13日(月)より令和3年度後期の個人面談を実施していきます。日程については先月お知らせしました。よろしくお願ひします。(不明な点がございましたら学級までご連絡ください)
- ☆季節が移り、冬が始まりますね。ふとんでの温かさが増す分、朝起きるのがたつらい季節にもなります。ただ、そんなときほど大切にしたいのが1日を始める朝食です。温かいものを飲んだり食べたりしてしっかり体を起こし、体調を整えて免疫を高めていきましょう。